

第33回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会 要 項

2022年8月21日

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下、「本連盟」という。)

2. 後援

帝産ロッヂ

3. 主管

東京都スケート連盟

4. 会場

帝産アイススケートトレーニングセンター

長野県南佐久郡南牧村野辺山 1003 TEL:0267-98-2861 FAX:0267-98-2866

※競技会場には、本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5. 競技距離

女子 500m 1000m 1500m

男子 500m 1000m 1500m

6. 日程

2022年10月7日(金)

代表者会議 20:00 帝産ロッヂ講堂

2022年10月8日(土)

公式練習 10:50-11:40

競技開始 12:00 女子 1500m 男子 1500m
女子 500m 男子 500m

2022年10月9日(日)

公式練習 8:00-8:50

競技開始 9:10 女子 1000m 男子 1000m

7. 競技方法

- (1) 国際スケート連盟(以下、「ISU」という。)及び本連盟規則、並びに本大会要項による距離別競技とする。
- (2) トラックは標準ショートトラックとする。
- (3) 各距離ともエリミネーション方式とする。各ラウンドの抽選とシード順は、ISU規則第295条2項g)及び第296条を適用する。
- (4) シーディングリストの作成
 - ア) 各距離とも、最初のラウンドはエントリーされた者を昨年度の当該距離のシニア距離別ランキング(以下、「ランキング」という。)に従って順位づける。
 - イ) ランキングのない者は、同一バジジテスト級(2022年9月20日現在の本連盟認定済みの級)で抽選してア)に続く。
- (5) 各距離とも決勝レースはA及びBとする
- (6) 各距離の順位は、ISU規則第295条5項及び7項に従って決定する。

8.表彰

各距離とも1位から3位までの者にメダル及び賞状を授与する。

9.参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者であって前年度の第44回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会と第8回ジャパントロフィーショートトラックスピードスケート選手権大会の成績により選出された男女各35名を参加有資格者とし、男女ともそれぞれ10名の予備リスト者を置く。
- (2) 予備リスト者(参加申込をしている者に限る)にあつては、参加申込締切時に参加有資格者の参加申込に欠員が出た場合に限りその優先順に従って繰り上げられるものとし以後の繰り上げはしない。
- (3) 本連盟強化部からの推薦者があつたときは本連盟スピード部委員会に諮り承認を得るものとする。この場合、(1)とは別の参加枠とする。

10.参加申込

- (1) 参加有資格及び予備リスト者にあつてはJSFマイページ(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)の競技会参加申込サイト(以下、「サイト」という。)で申込むこと。
 - ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理通知(以下「受理通知」という。)を受け取る。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
 - イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
 - ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記(1)ア)同様に受理通知を受け取る。 (サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする)
 - エ) 予備リスト者の参加申込は繰り上げられた者のみ有効なものとする。この場合、参加申込状況を公表することにより当該参加申込が有効であるか否かが決定されたものとし当該者への通知はしない。
 - オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書(本連盟ウェブサイトからダウンロードすること)を提出すること。
 - カ) 大会事務局
〒202-0021 東京都西東京市東伏見3-1-25 DyDoアイスアリーナ内 東京都スケート連盟気付
第33回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会事務局
TEL:042-465-1222 FAX:042-465-1221 E-mail:torenspeed@gmail.com
本連盟事務局
公益財団法人日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
TEL:03-5843-0415 FAX:03-5843-0416 E-mail:jsf@skatingjapan.or.jp
 - キ) 参加申込状況は参加申込締切後直ちに本連盟ウェブサイト公開する。
- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。予備リスト者は繰り上げが決定してから参加申込料を銀行振込み(9月26日(月)迄)で支払う。ただし、複数の申込者の参加申込料を一括して納める場合は参加申込料振込明細書(本連盟ウェブサイトからダウンロードすること)を大会事務局へ送付すること。
 - ア) 参加申込料 1名につき10,000円
 - イ) 振込先
金融機関名:きらぼし銀行 東伏見支店
口座番号:普通 4010140
名義:都ス連S部長 本間 康彦(トスレンエスプチョウ ホンマ ヤスヒコ)
 - ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、本連盟が特に認めた者はこの限りではない。
 - エ) 前記(2)ウ)ただし書きに該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この

場合、振込手数料は主催者の負担とする。

- (3) 申込締切 **2022年9月21日(水) 正午** ※受付開始2022年8月22日(月)
- (4) 参加申込にかかる添付書類
中学生にあつては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が**自署した参加承諾書の原本**を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- (5) 参加申込が遅延した者(申込締切までに参加申込料が納められていない者を含む)又は参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
- (6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し競技運営以外の目的には使用しない。

11. 宿泊

次の宿泊施設を斡旋するが、各自で手配すること。

帝産ロッヂ 長野県南佐久郡南牧村野辺山1003

TEL:0267-98-2861 FAX:0267-98-2866

12. その他

- (1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
 - ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ① 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去3日以内に政府から入国制限、入後の観察期間を必要とされている国・地域等から帰国した場合
 - イ) マスク(不織布が望ましい)を持参すること。
 - ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。
 - エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(2mを目安に:最低1m)を確保すること。
 - オ) 競技会開催中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
 - カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。
 - キ) 競技会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。
 - ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任も負わない。
- (2) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。
- (3) 参加者はスポーツ傷害保険に必ず加入していること。
- (4) カットレジスタンススーツを着用していない者は、ネックプロテクションを必ず装着すること。
- (5) ブレードチェックはヒートボックス前で行う。
- (6) 本競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定書を携行すること。
- (7) 有料練習は次のとおりとする。
 - ア) 日程は、本連盟ウェブサイトに掲載する。
 - イ) 滑走料 1名につき1,000円
- (8) 本競技会は、2022/2023 ISUワールドカップショートトラックスピードスケート第1戦から第4戦および、2022 ISU四大陸ショートトラックスピードスケート選手権大会の派遣選手を選考する最終選考競技会である。また、以下の競技会の派遣選手選考対象競技会である。
 - ・FISUワールドユニバーシティゲームズ(2023/レークプラシッド)
 - ・2023 ISU世界ジュニアショートトラックスピードスケート選手権大会
 - ・2022/23 ISUワールドカップショートトラックスピードスケート第5戦・第6戦
- (9) ドーピング検査について

- ア). 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- イ). 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
- ウ). 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) もしくは本連盟ウェブサイトイベントページよりダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
- エ). 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- オ). 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- カ). 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。